

情報・システムソサイエティ 会長 石田 亨

サービスコンピューティング研究専門委員会 (SC) が発足することになりました。ここでは、クラウドサービスに代表されるような多種多様なサービスの構成法について広く議論します。例えば、ネット上に構築されるサービスは、様々なモバイル端末、複数の Web アプリケーションを利用し、多様な人や組織への支援サービスを提供しています。よって、恩恵を享受する者、得られた利益の分配、知的財産権の扱いが複雑です。このような複雑なバリューチェーンを持つサービスの実現方法を広く議論する場として利用頂ければと思います。本研究専門委員会は、2009年4月に発足したサービスコンピューティング時限研究専門委員会が母体となっています。時代に先んじて準備してきた活動が、時代の波によって発展した模範的活動といえます。Google、Amazon を代表に、ICT 技術を駆使したサービスが重要になりつつある現在、ハイテクサービスで米国に遅れをとっている日本にとって、是非とも研究を加速し集中すべき分野です。そのためには、複雑なサービスモデル・サービスプラットフォームを効率良く構築する科学的なアプローチが必須です。本研究専門委員会に、学会の方のみならず、民間企業の研究者が集い、世界に発信できる成果を出して頂けることを期待するとともに、皆様の積極的な参加をお願いします。

—— 研究専門委員会新設 ——

● サービスコンピューティング研究専門委員会

クラウドコンピューティングの発展により、計算資源がインターネット上に集約され大規模化しつつあります。また、このようなスケールアウトを可能とする計算環境を前提に、多くの情報サービスやデータがインターネット上に集積され、スマートフォンなどのモバイル端末を介することで、従来の Web アプリケーションの範囲を越えて、社会の至る所で利用者の行動を支援するサービスが提供され始めています。このようなクラウド時代で

は、組織を越えて、ネットワークから計算資源、データ、その上で動作するアプリケーション、そして、ビジネスプロセスまで総合して提供されるサービス全体の实现方法が課題となります。そこで、ネットワークサービスから IaaS, PaaS, SaaS といった垂直型のサービス連携から、レイヤごとの水平型のサービス連携まで幅広い議論や意見交換を行う場が必要と考え、サービスコンピューティング研究専門委員会を新設致しました。

本研専は、2009年4月に発足したサービスコンピューティング時限研究専門委員会 (SC 時限研専) を発展させたものです。SC 時限研専では、当初、Web サービスを単位としてインターネット上でソフトウェアを構築するサービスコンピューティングの中心的課題について議論してきましたが、インターネット上のサービスの多様化により、ソフトウェアのサービス化だけでなく、ネットワークからハードウェア、プラットフォームまで幅広いレイヤのサービス化の研究も必要であることが分かりました。そこで、サービスの定義を Web サービスにとどめず、サービスの運用を支えるクラウドやサービスをエンドユーザに届けるモバイルまで拡大し、サービスのエコシステム全体に焦点を当てた研究会と致しました。

今後は、サービスを提供している産業界にもコミュニティを拡大し、実問題のケーススタディを共有することで、研究成果をサービスとして実社会へ還元し、サービスコンピューティング分野の活性化を行っていく予定です。会員の皆さまの積極的な御参加と御支援をお願い致します。

英文名称 Services Computing (略称 SC)

【問合せ・連絡先】

委員長 村上陽平 (NICT)

TEL [0774] 98-6907, FAX [0774] 98-6967

E-mail : yohei@nict.go.jp

副委員長 石川冬樹 (NII)

TEL [03] 4212-2584, FAX [03] 4212-2120

E-mail : f-ishikawa@nii.ac.jp

幹事 田中正弘 (NICT)

TEL [0774] 98-6909, FAX [0774] 98-6967

E-mail : mtnk@nict.go.jp

総合版ハンドブック

「知識ベース」の一般公開について

総合版ハンドブック「知識ベース」の一般公開を開始致しました。一般公開は、会員限定β版での公開後3か月を経過した一部のコンテンツが対象となります。

閲覧にあたっては、本会ホームページ (トップページ) → 「総合版ハンドブック「知識ベース」」または、以下の URL からお入りください。

<http://www.ieice-hbkb.org/portal/>

